

35. 高齢者の認知症予防の脳トレーニング

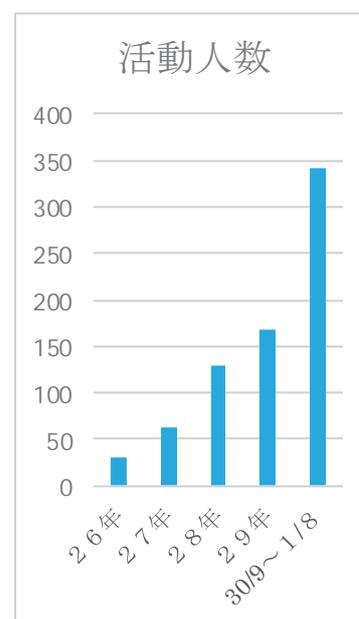
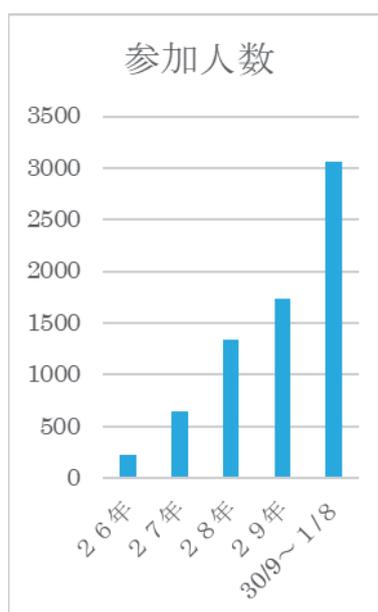
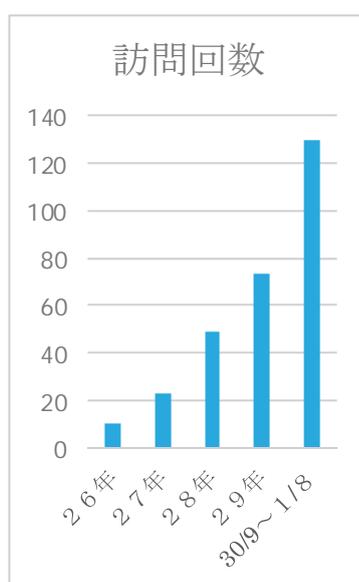
グループ名 いみず脳トレクラブ
代表者 荒木 次男

① 活動の目的

- ・地域の高齢者を対象に「いみず脳トレクラブ」の仲間とともに、読み、書き、計算のドリルを主体とした脳トレ活動を実施、拡大することにより、高齢者の認知症予防に寄与する。

② 活動概要

射水市内で高齢者を対象に自前で作った「読み」「書き」「計算」ドリルを使う脳トレ活動を実施した。活動場所の開発は地道な努力で介護福祉施設のディサービスへ脳トレを飛び込みで売り込んだり、口コミで先方より脳トレ教室に来て欲しいと要望が増え、活動の拡大に繋がっている。その結果、対象期間では介護福祉施設での脳トレ教室10箇所、ケアハウス脳トレ教室2箇所、コミセン、公民館で開催されるふれあいサロンで開催される脳トレ教室11箇所、包括主催の脳トレ教室2箇所と広める事ができた。さらに、県が主催するイベント（ねんりんピック、とやま健康フェア）の脳トレ体験教室に参加し、脳トレの普及活動に協力した。



③ 決算報告書

収 入	大同生命厚生事業団助成金	100,000円
支 出	ボランティア活動訪問するためのガソリン代 200円×341人(延活動人数)	68,200円
	メンバー資質向上の研修会講師謝礼	20,000円
	脳トレドリル作成プリンターインク代、用紙代	10,904円
	脳トレドリルのコピー代(メンバー用)	18,235円
	通信費・会議費	21,740円
	事務用消耗品	9,610円
	ボランティア保険	1,225円
	合 計	149,914円

④ ドリル主体の脳トレ普及活動

1) ねんりんピック富山 2018

「脳トレ体験コーナー」に参加



2) とやま健康・福祉・介護フェア 2018

「脳トレ体験コーナー」に参加



3) 介護福祉施設での活動



4) 公民館での脳トレ活動



5) PR 用パンフレット

いみず脳トレクラブ

射水市ボランティアセンター登録

脳トレドリルで認知症予防を

笑顔と元気印は脳トレから

- ・高齢者を対象に、認知症予防やコミュニケーションの促進を目的にドリルを主体にした脳トレーニング活動を行っています。
- ・皆さんのふれあいサロンの開催場所に向きます。
- ・いろいろな問題に取り組み、脳の広い範囲を活発に使い、楽しく脳を活性化しましょう。




連絡先	いみず脳トレクラブ
事務局(代表)	荒木 次男
住所	934-0002 富山県射水市港町 25-3
電話番号	0766-84-6038
E-mail	thugu-araki@hotmail.co.jp